

株式会社栃木サッカークラブ、株式会社栃木ブレックス、
サイクルスポーツマネジメント株式会社との包括連携協定の締結について

1 協定の目的

本市と各プロスポーツチームそれぞれが保有するノウハウや情報、人材や技術等を活用し、相互効果を発揮しながら、本市施策事業における幅広い分野において、緊密に連携・協力し、更なる地域・経済の活性化に取り組むことにより、市民が誇れるプロスポーツのまちの実現を図るもの

2 連携協定の内容

(1) 概要

国内トップクラスの人気と実力を誇る各プロスポーツチームの運営において培われてきた経営資源（人的資源（選手・チア・コーチ等）や情報発信資源（SNS）など）、各種ノウハウ（選手等の管理やイベント運営など）を活用し、「トップレベルのスポーツに触れる機会の創出」や「健康づくりの促進」、「交流人口の拡大」など、本市施策事業における幅広い分野において、連携・協力事業を行うもの

(2) 主な連携事項

- ア スポーツの振興及び健康増進に関すること
 - ・ 地域スポーツクラブに係る周知啓発活動など
- イ 経済・地域の活性化に関すること
 - ・ ホームゲームの機会を活用した本市の観光情報周知啓発活動など
- ウ 青少年の健全育成に関すること
 - ・ 小学校・中学校訪問や職場体験機会の創出など
- エ 都市ブランド力の向上に関すること
 - ・ 宇都宮ブランド推進協議会を中心とした本市プロモーションとの連携など
- オ その他まちづくりに寄与すること
 - ・ もったいない運動などに係る周知啓発活動など

(3) 期間

協定締結の日から翌年度末までの約1年とし、以降は相互に申出がなければ1年間延長

3 協定締結による効果

(1) 各プロスポーツチームにおける効果

- ・ スポーツの振興や経済・地域の活性化のほか、青少年の健全育成や健康増進等に寄与するなど、本市のまちづくりに貢献することで、企業理念として掲げている地域貢献活動を行う民間事業者としての市民の認識の醸成（イメージアップ）につながる。
- ・ 地域でチームを応援してくれるファンが拡大する。

(2) 市における効果

- ・ 市民が選手に触れる機会やチームを身近に感じる機会が増えることで、市民の宇都宮市への愛着や誇りといったシビックプライドを醸成することができる。
- ・ 市民のまとまり・コミュニティの形成を促進するなど、地域の活力の向上につながる。